




色っぽいお姉さんと  
初片したら、ピターさん  
なんとツユピターさん  
でした。



マンションの同じ階の住人で  
一人暮らしをしているという  
上級生のおねえさん。  
知り合ったのはつい3日前のこと…

そして今日、  
いつも通り学校から帰って塾に行こうと  
玄関を出たら、おねえさんに声をかけられ、  
部屋の中へ誘われました。  
なんだろう、  
胸がドキドキ高鳴ります…

おねえさんも、スポーツで  
身体を動かした後なのか、  
汗をかいて息が弾んでるような…



キミも、  
アイスいる？  
ん？ いららない？

あ、あの…、汗で濡れて、  
パンツがうっすら  
透けてるんだけど…  
おねえさん、いいのかな？  
目のやり場に困るんだけど…

☆ ふう…  
☆ 暑い暑い…

あ、  
ソファに腰掛けて  
楽にしていよいよ。

☆ なんだよ？  
☆ モジモジしちゃってさ…





☆  
キミって、☆  
小っちゃくて、  
ホント可愛いよね…

初めて会った時から  
思ってたんだ。

ん？  
何がって…？

れれれ…  
フフ…  
身長のことだよ♡

下から覗く  
胸の谷間…

ぷっくりした  
厚めの唇…

そして、やっぱり  
うっすら見えるアソコの毛…

☆  
いったい、  
ナニと  
勘違いしたのかな、  
クスクス…♡

あぁ…ダメ、  
勃ってきてるの、  
絶対バレちゃってる…



☆ほらッ☆  
☆♡

☆ さつきから  
☆ ココばっかり  
☆ 気にしちやっつて♡

どう?  
キミも、舐めて  
味わってみる?



かきおっ

突然、目の前に広がった光景に、  
ボクは頭の中が真っ白になり、  
そして、見とれてしまった。

なんてキレイで、  
なんでこんなにも…  
いやらしいんだろう…



おいで♡

いいよ♡

やっぱり、  
年頃の男子だもんね♡

むわん...

にちや...♡





どう、美味しい？

すっごい、  
吸い付いちちゃってる、  
この子♡

ん？  
おちん○ん、  
パンパンで苦しいの？

☆  
そっか、  
んじゃ、  
自分でシヨって  
おねえさん、  
見えてあげるから♡

☆  
え...  
そ、そんな...

☆  
おねえさん





☆ ん…すっごい♡  
 ☆ オスの匂いが  
 ☆ もうブンブン漂ってきてる…  
 ☆

ボク、こ、こんな状況で  
 オナニーしてるなんて…

いつも、こんなに激しく  
 シゴいちやうんだ  
 ふるん♪

は、恥ずかしい…  
 でも…  
 気持ちいい、コレ…  
 もう、止まんない!

☆ あ、腰浮かせちゃって、  
 うわ…  
 ☆ どんどんカウパってるよ、ねえ♡  
 ☆ やらし♡

あッ!  
 もう、ダメッ!



いきなり過ぎんだろツ♥

ちよっ!  
ヨラツ早すぎツ♥

イクツ!  
イキますツ!

うは♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡





あ...あふ...  
 いっぱい...出ちゃった...  
 込み上げてきたモノが、  
 一気に...、  
 全部突き抜ける感じに...

このおり、不意打ちで、  
 たっぷり顔射汁、  
 キメてくれちゃって☆

どろり...

えっ

ぷっく

とろり

アタシを  
 誰だと思ってるんだ？  
 早漏クン♡

.....



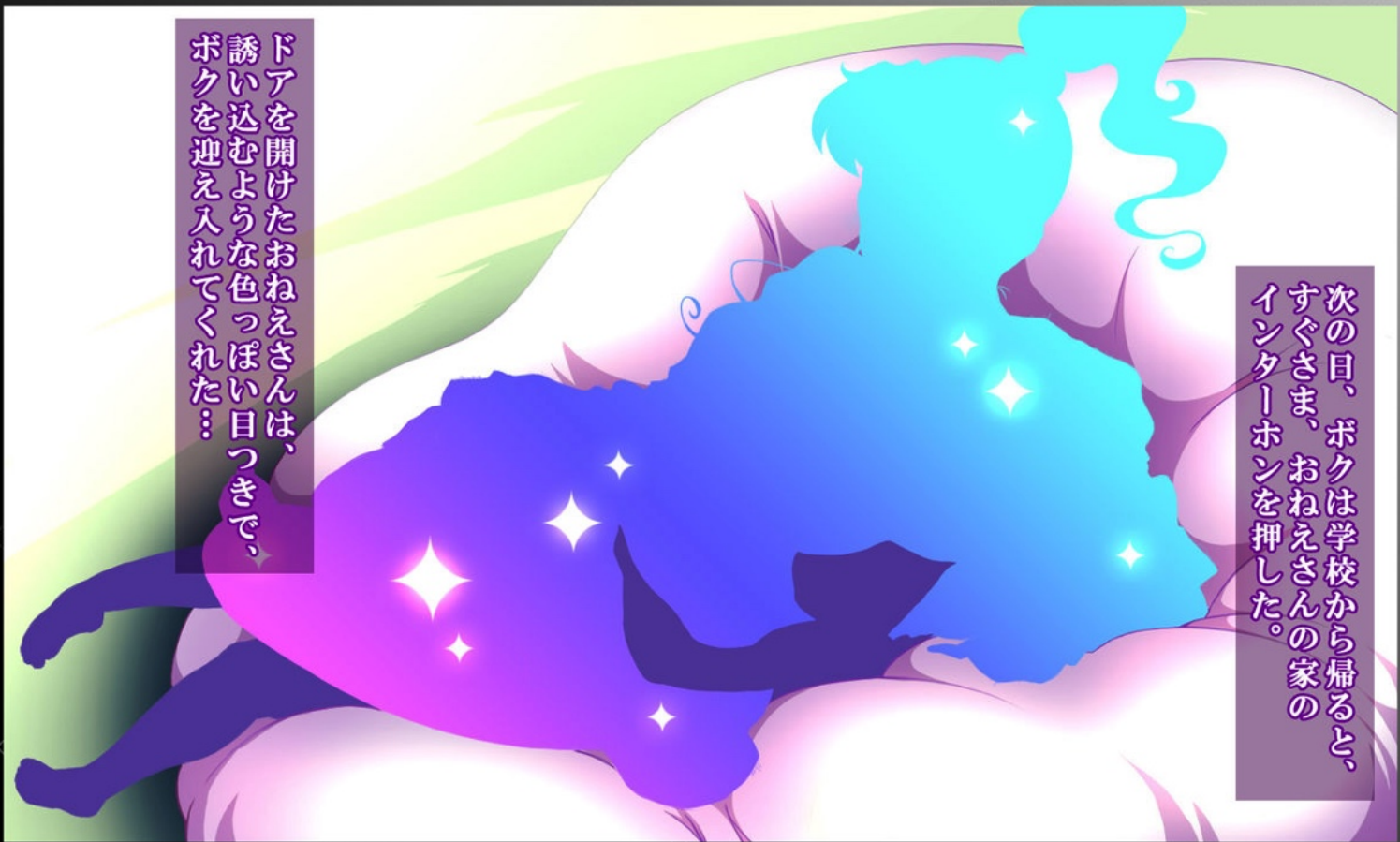
少し怒らせちゃったんだらうか…  
時折、乱暴な言葉遣いで、  
ボクをドキッとさせるおねえさん…

でも、  
大きな身体を窮屈そうに屈め、  
ボクの噴き散らかした白いものを、  
丁寧に掃除してくれる、  
やさしい、おねえさん…

あ…、  
また…おちんぴん、  
固くなってきてる…

この後も、連続でしゃぶられ、  
たくさん射精しちゃいました…  
もう塾なんてどうでもいいや。  
すっかり、おねえさんのお口に  
夢中です。





次の目、ボクは学校から帰ると、すぐさま、おねえさんの家のインターホンを押した。

ドアを開けたおねえさんは、誘い込むような色っぽい目つきで、ボクを迎え入れてくれた…



☆ 今日は塾行かなくていいの？  
 へへ、サボっちゃうなんて、  
 ずいぶん悪い子になったんだね、  
 キミは♡

☆ フフフ…  
 ☆ そっか、  
 ☆ おねえさんのせいかな♡  
 ☆ じゃあ、  
 ☆ 今日はナニして  
 ☆ 遊ぼっか♡

今日は、おねえさんの  
 ムッチリした太ももに弄ばれています♡





小っちゃいくせに、  
ホント、下に潜り込むのが好きだよね、  
キミって♡

だって、おねえさんの  
全体重に圧迫されたくて…  
しがみついただけで充実感が、  
あ、イキます♡

はふん♡

びん♡

あ、また…。  
もう出ちゃった。  
どーしよーもない  
早漏だなあ♡

ユルすぎだろ、  
もうちよつとキツく  
栓しときなよ、  
このミルクサーバー♡




うは♥  
 パンストに替えたら、  
 すっごいの噴き出した。

こっちのほうが  
 気持ちいいんだ〜♪

おもしろい♥  
 ☆  
 ☆  
 ☆





おねえさんと、  
淫靡な関係を持ち始めてから、  
一週間が経ちました。  
今日はボクの誕生日です。

おねえさんは、  
素敵なプレゼントを  
用意していると言ってましたが、  
なんだろう？ ひよっとして…  
期待に胸が高鳴ります。



うわ…、  
なんだか、いつにも増して、  
大人っぽい妖艶なオーラが…  
ボク、もうたまりませんッ♡

何、ここによこによ  
言ってるの？  
さあ、こっちにおいで♡





ハイ、そこまで。  
まだお預け♡

いい子だから、  
そのままおとなしく  
後ろで手を組んでるよ♡

は、はい…

それにしてもこの格好は、  
ちよっと恥ずかしいです…





ああ…  
とつても気持ち良さそう…  
とろつとろでヌルヌルな  
おねえさんの肌…

ほうち、  
こんなの好きだろ♡  
フフ…  
まだガマンだぞ♡

えええ

もう、おちんぴんが限界！  
早く抱きつきたいよお…



よし、  
いいぞ♡

しっかり  
ローション  
マッサージ  
してるよ♡

ぬる  
ぬる

にゅる  
にゅる

ああ、  
おねえさん、おねえさんっ！  
好き、大好きですうっ！

ん…すごい♡  
サカリのついた犬みたいに  
がつついちちゃって♡

かわいいペット君の  
おちほが跳ね回ってるよ。  
どんどん気持ち良くなってきちゃう♡





おねえさんは、  
不敵な笑みを浮かべて  
股を広げて見せた…

じゃ、  
お誕生日プレゼント  
あげちゃおっかな〜♪

ほらココ、  
割れ目のところに  
穴が空いてるの、  
見える？

フフ…  
意味分かるだろ♡

さ、  
開けてみな♡

ああ…ついに、おねえさんの  
おまん…こ♡

ドキドキ…♡



んぐっ、キツツイ…  
 こ、これが、  
 女の人の膣内（ナカ）  
 ♡

もっと好きに動かして  
 いいんだぞっ♪

んっ、  
 どうしたっ？

せつかく童貞  
 卒業できたのだ。

あ、そっか、  
 激しくしたら  
 すぐイッちまうもんな ♡

ふふ、悪い悪い、  
 早漏なのすっかり忘れてた。

あふ☆  
 ぬぷぷっ





じゃあ、ここで  
サブライズしてやる♪

キラッ  
ズルッ

ジュピターパワー♥

メイクアーツ☆





本物の  
セーラー戦士だぞ♥

ふふ、どうだっ  
驚いたか？

ええッ!!  
おねえさんって、  
あのジュピターさんだったの!?





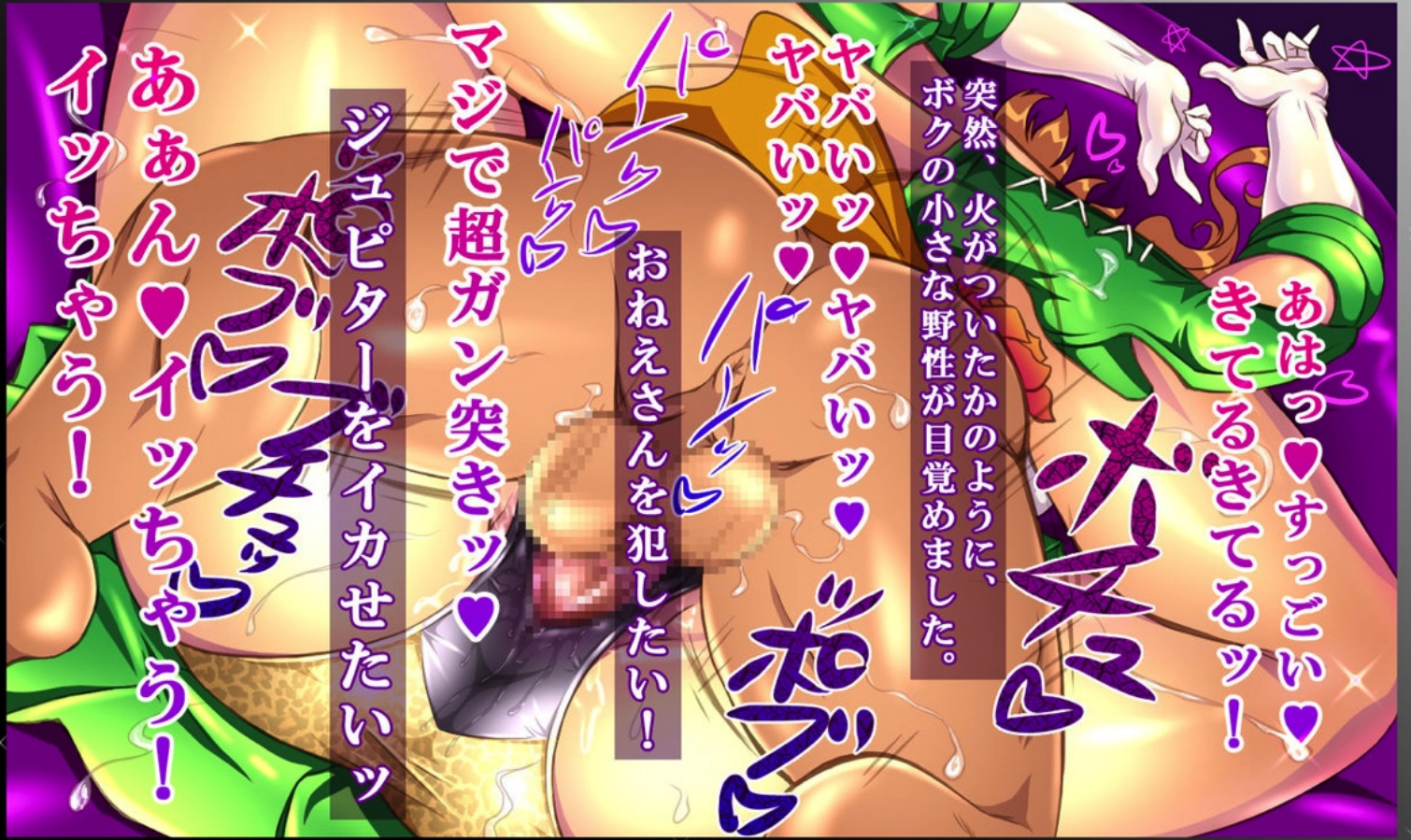


すぐイッたら  
おしおきだからな♡

ちやんと、  
アタシを満足させるよ♡

ムーンの  
お尻を  
いじりたい♡

☆ #250 ♡  
ムーン♡



あはっ♡すっごい♡  
きてるきてるッ!

突然、火がついたかのように、  
ボクの小さな野性が目覚めました。

ヤバいッ♡ヤバいッ♡  
ヤバいッ♡

ゴメン

おねえさんを犯したい!

マジで超ガン突きッ♡

ジュピターをイカせたいッ

ゴメン

ああん♡イツちゃう!  
イツちゃう!



二時間後…

あれからソファアールで3回、  
繋がったままベッドに移って  
そこから4…いや5回かな…

最後はコンドームの予備が  
無くなってしまったけど、  
そのまま、生で中出し…

ボクだって、やればできるんだ…  
女の人を満足させたぞ…  
ジュピターさんありがとう♡  
素敵な誕生日プレゼントでした。

ふふ、なかなか  
根性見せてくれたじゃんか♡

でも、それは  
ジュピターさんの掌の上で  
踊らされているだけでした…

やっぱりボクは、  
Mなんです…  
女性に翻弄される  
Mが心地良いんです…

じゃ、明日は  
デートだからな♡

ちやんと  
精子、作り直しとけよ♡

は、はい…



おねえさんと、  
初めてのデートだなんて…  
ボク、すごく興奮してきました…♡



ホラ、もうこんなに  
ガツチガチ…♡

おねえさんのおかげで  
改めて自分がMであることに  
目覚めました♡

おいおい、なんだよその格好は。  
デートだって言っただろ？

なんで素っ裸なんだよ！  
これじゃ、まともに表も歩けねーだろうが。



あうう…、ご、ごめんなさい。  
叱って、もっと叱って下さい♡  
ジュピターおねえさまあ…♡

セーラー戦士が露出狂と腕組んで歩くなんて  
イメージが傷つくっつーの。



まったく、ココだけは言いつけ通り、  
しっかりと溜め込んで来やがって♡



あひゃ♡

ハ、ハイ♡ たっ、溜めました♡  
頑張って精果フル稼働してきました♡  
だから、いっぱい犯して下さい♡

フフ... もうすっかりDM君だな♡

おっと、現れやがったな、エロ妖魔め！  
待ってたぜ♥



なっ、な、な、  
なんですか、コレツ？

こいつらは、DM男子の  
スケベエナジーを吸い取る、好色妖魔どもさ。



マーキュリーの分析どおりだぜ。  
キミの潜在的なDM要素を引き出し、  
こいつらをおびき寄せて、叩く。

利用して悪かったが、ま、これも正義のためだ。  
オマージュさせてやったんだし、許してくれ♡



って、全然聞いてないな。

たっ、助けろーっ！  
セー、ジューピター、  
ったく…!!

はっ♡♡  
やっ♡  
おんたいてい♡  
うん♡  
ジューピター♡  
ホッ♡  
じゅ♡  
じゅ♡



ギョッ  
ギョッ  
ギョッ

デメエら、  
キモいんだよツ!!!

ビシッ

バ☆  
イ☆  
ユ☆  
ッ

任務完了♡



おかげです

おいコラッ、なんでパンスト履かせるんだよ。  
ただでさえ、蒸し蒸しクソ暑い夜だったのに、  
もう全身、汗でグチヨグチヨなんだぞ！

聞いてんのか、オイ？



一人だけ気持ち良さそうに、  
アンアンよがりやがって...♡

ぐりゅ  
ぐりゅ

はっ...  
う...ぶゆんをさ...  
ボウとも  
おは...  
ア...  
ア...

あ、なんか、イライラしてきた。  
オイ、後ろ向いてケツ出せッ！



あゝ、  
スッキリした♡

あひや♡

うピュッ♡

どここの、  
M野郎ツ!!!

あひや♡